

TABSXの起動用アイコンの作成方法

- 1) インストール時に、自動的にデスクトップにアイコンが作成されますが
このアイコンから起動すると、TABソフトは、セキュリティの関係上、
OSが自動的に仮想メモリ上で実行します。
(「管理者として実行」したことになりません)
- 2) そこで、新たに起動アイコンを作成します。
インストール時にデスクトップに作成されたアイコンを
ゴミ箱に削除してください。
- 3) 次に、
C:¥Program Files(x86)¥MMSL¥TripleAutoBetSX¥
を開いて、中にあるファイル 「TripleAutoBetSX.exe」 を
右クリックして「ショートカットの作成」を選びます。
これで、新たな起動アイコンが作成されました。

TABSXの起動方法

- 1) 前項で作成したアイコン上で、マウスを右クリックすると
メニューが表示されます。
一覧から「**管理者として実行**」をクリックで、
TABSXは正しく起動されます。

- 2) この方法で起動した場合は、
取得したデータなども正規の保存場所に格納されます。

取得データの格納場所。

32bit PCの場合

C:¥Program Files(x86)¥MMSL¥TripleAutoBetSX¥JVData
(当日実践時に取得されたデータ群)

C:¥Program Files(x86)¥MMSL¥TripleAutoBetSX¥JVDataFIX
(前日、一括取得されたデータ群)

(当日一括取得、過去日データ取得で取得された確定データ群)

64bit PCの場合

C:¥Program Files¥MMSL¥TripleAutoBetSX¥JVData

(当日実践時に取得されたデータ群)

C:¥Program Files¥MMSL¥TripleAutoBetSX¥JVDataFIX

(前日、一括取得されたデータ群)

(当日一括取得、過去日データ取得で取得された確定データ群)

- 3) アイコンを作成し直して、管理者として実行しなかった場合は
データはOSによって自動的に仮想場所に格納されます(Virtual Store)